

# しんきん拠点 メールマガジン

2013/No1

主催 しんきん拠点：青い森信用金庫、東奥信用金庫 / NPO 法人プラットフォームあおもり

☆☆☆☆☆ **今年は首都圏販路開拓のためのコンプラ情報を提供します** ☆☆☆☆☆

「食品企業の衛生管理とコンプライアンス」（青森・八戸会場）について講演する川村所長



小野コラボ産学官青森支部長  
(23日八戸会場)



東奥信用金庫佐藤専務  
(21日弘前会場)

開会あいさつ後、青森県薬剤師会衛生検査センター所長川村仁氏による食品加工業者必見の講演が行われました。(弘前地区は6月18日開催)

ネットワーク強化事業における  
**金融機関の企業支援モデル**

ネットワーク強化事業の活用についてお招きされた際、企業支援の特色を整理し、モデルになると考えられる企業支援の類型（以降、企業支援モデル）を掲載しました。本資料では、その一部を紹介いたします。

**1. 金融機関による企業支援の基本形態**

金融機関による公的支援制度の活用（特に専門派遣）は、地域連携推進事業の時から一貫して補助の項目であり、ネットワーク強化事業ではファイナンスの範囲を超えて20%を占めています。お招きされた際、中小企業支援とは、金融業務を補完し、関係経路を構築するための1手法として位置づけられ、金融業務とリンクした切れ目のない一貫支援を目指しています。

このように、金融機関による中小企業支援の基本形態を示します。外部専門家の連携ノウハウを

平成25年4月、中小企業基盤整備機構から発行された「金融機関の企業支援モデル」に、しんきん拠点研修会・異業種交流会と個別企業支援を連動させた活動事例が取り上げられました。地域力連携拠点事業～応援センター事業～ネットワーク強化事業と形は変えつつも毎年のように当拠点の成果事例が掲載されました。研修会も8年間継続して開催しております。皆様のご協力に感謝いたします。

平成24年度の活動結果です。

1. 研修会参加数
  - ①延べ693名
2. 横内NWAD+専門家の訪問合計
  - ①企業数 94先
  - ②回数 370回
3. ビジスマッチ東北マッチング数
  - ①21先84件(交渉中を含む)
4. 雇用数 ①273名

□□□□□□ □ **マーケティング・商品開発・財務・雇用が1日で分かる？！** □□□□□□□

①マーケティング・商品紹介および進行役の敬和マーケティング総研横内社長 ②「東北いいネット」等の説明をする東経連ビジネスセンター野口さん ③プロモーション戦略の工藤専門家(今月、高田デザイナーは出張中でした)

④財務・経営支援の米田吉宏中小企業診断士 ⑤人材確保・定着化支援について説明する「あおもり中小企業人材支援センター(青森県中小企業団体中央会)」の小向さん⑥主催団体、NPO 法人プラットフォームあおもりの今村さんがにこやかに開会のあいさつをしました

県から新産業創造課の相川課長と葛西さんが出席。相川課長は情報交換会で乾杯のご発声後、参加者へ積極的に話しかけていました。

中小企業基盤整備機構から高橋全国支援ネットマネージャーが出席。若手経営者に興味津々で、盛んに取材？していました。

相談したいという経営者と一緒に参加し、中締めをした富士支店長。一緒に行きましようの一言がお客様の気持ちを和らげます。

**編集室から** 11月7日仙台で開催の東北地区信用金庫協会主催「ビジスマッチ東北2013」への出展者募集中です。今回特別に、出展者の会社概要・商品紹介の冊子を作成します。バイヤーとの商談、出展者同士のマッチング等に利用します。商品画像は、何とプロの西川カメラマンにお願いしましたが、費用はプラットフォームあおもりの協力により無料の特典付き。